

平成30年

潮かけ祭り行事予定表

潮かけ祭り奉賛会

日(曜)	行 事	参加団体	時 間	場 所
7月12日 (木)	★おしょうじ 煙かぶり	富士講 八雲神社	19時30分～20時30分	漁港東広場
7月12日 (木)	★夏夜まつり お祭り広場 ☆夜店 ☆	各種青年部・婦人部 志摩元気プロジェクト	17時00分～21時00分 " 18時00分～21時00分	漁港広場
7月13日 (金)	★本 祭 ☆みこし ☆志摩小みこし・ダンス *舞奉納 ☆荒波太鼓 ☆大島行船出港 ☆まんど船 ☆漁港内潮かけ ☆夜店 ☆志摩カーニバル 音楽ステージ ☆花火大会	和具青年団 志摩小児童 八雲神社 荒波太鼓保存会 和具漁協 和具漁協・八雲神社 漁業者・一般 各種団体 荒波太鼓保存会 婦人会 他 大島祭り奉賛会	7時00分～15時30分 8時30分～ 9時30分 9時30分～ 9時50分 9時30分～10時30分 9時30分～12時30分 10時00分～12時30分 11時30分～12時30分 17時00分～21時00分 18時00分 ～ 20時45分 20時45分～	和具地区内 志摩小～漁港広場 漁港～大島～漁港 大島・漁港広場 漁港広場 " "

* 行事は天候等により変更することもあります

潮かけのお話し

漁民は皆大島祭当日の早朝より大島周辺の漁場へ出かけ、漁業を営み得た漁獲物を大島神社へお供えして1年間の大漁と、海上での安全を祈願する。海女が身を浄めて社前に海幸を奉(たてまつ)って額(ぬか)づく光景は「みそぎ」の精神が漁民の間に永年に渡り保存されてきた証である。漁民の参詣(さんけい)が終わると、神主、祭主はまんど船に乗り込み、陸岸に向かって大島を出発する。(まんど船は満胴船とも呼ばれ、その由来は「船の胴の間(船中部の漁獲物を入れる場所)に漁獲物が満載できる」という意味からだと言われている。)

昔のまんど船は最も船脚の早い舟に、體漕(ろこ)ぎの名人が乗り込んで漕いだものである。早い舟は遅れる舟を海上で待ち伏せ、海水の掛け合いが始まるのだが、これはお互いに「けがれを祓(はら)い浄める」漁村特有の思想の現われであると同時に、まんど船へ最初に潮をかけた舟は大漁をするという古来からの伝説によるものからである。

S 雨天の場合...

- * 12日の夜店が荒天延期の時は、大島祭り本祭(7月13日)に2日間の出店者で夜店を行ないます。
- * 13日の夜店が荒天の時は、中止となります。
- * 花火大会(本祭)は翌日の7月14日に行ないます。

S 鳥羽警察署より...

祭り当日は道路規制がありますので、交通にはご注意ください。
道路及び前浜は駐車禁止のため、下記の場所に駐車して下さい。

西新漁港指定用地

西新漁港駐車場への出入りは、川尻よりお願いします。